

佐倉市文化財保存活用地域計画の進捗管理及び評価について

1 進捗管理・評価について

- ・「佐倉市文化財保存活用地域計画」の計画期間が令和 6 年度から開始となったことに伴い、従来行ってきた前年度事業報告を、計画の進捗管理及び評価の形で取りまとめ、報告するものです。
- ・次の 2 点を主眼に、計画の進捗管理及び評価を行っています。
 - ①計画に位置付けられた措置（取組）の着実な実施を推進する。
 - ②計画に基づく措置（取組）を実施することによって、佐倉市が計画の将来像及び目標の実現に向かって進んでいるかを確認する。

2 進捗・評価シートの見方について

（1）令和 6 年度の主な取組実績・成果

- ・ 9 つの「大方針」ごとに、前年度に取り組んだ措置（取組）の内容について記載しています。
- ・ 従来、審議会へご報告してきた各年度の事業報告と、ほぼ同等の内容です。

（2）取組の進捗

- ・ 9 つの「大方針」ごとに、措置（取組）の進捗状況を次の 3 段階で評価しています。
 - ：十分進んでいる
 - △：一部進んでいる
 - ×：進んでいない

（3）成果指標（4、7、10 ページ）

- ・ 将来像や目標への到達度を測る指標として、3 つの「方向性」ごとに指標を各数個設定し、数値の変化を見ていくこととしています。
- ・ ほとんどが市で直接的に関与することができない数値であり、毎年コンスタントに増加等する数値ではありませんが、長い目で見て計画の「将来像」及び「目標」の実現に向かって進んでいるかを測定するための数値です。

（4）関連文化財群、文化財保存活用区域 進捗評価シート（11～13 ページ）

- ・ 本計画期間に措置（取組）を推進することとされた 2 つの「関連文化財群」及び 1 つの「文化財保存活用区域」について、前年度に取り組んだ取組の内容について記載するとともに、進捗状況について 3 段階で評価しています。
- ・ 内容は、主に上記（1）計画本編の取組実績の再掲です。

佐倉市文化財保存活用地域計画 進捗・評価シート

		No.	1
方向性	1	「知らない」を「知っている」に ～把握調査・情報発信～	
大方針	❶	把握調査の推進と、正確かつ魅力的な情報の掘り起こし	
方針	①	情報発信の前提となる把握調査や指定・登録の推進	
令和6年度の主な取組実績・成果			
1. 現状の把握が不十分な未指定文化財の把握調査 ・ 佐倉市内美術工芸品把握調査事前アンケート 市内の寺社が所有する美術工芸品についての情報に関するアンケート調査を実施 2. 市内重要遺跡の調査 ①発掘調査 ・ 発掘委託（法92条）：4件 〔神門道乗谷津遺跡（1）、（2）、上座安土遺跡（第2次）、腰巻遺跡（4）〕 ・ 整理委託：3件 〔上座安土遺跡他、佐倉城跡（三ノ丸第1次・2次）、生谷松山遺跡（第1次）〕 ・ 発掘調査（直営）（法99条）：20件〔西御門新山1号墳他〕 ②測量調査 ・ 地形測量：佐倉城跡 ③報告書刊行 ・ 令和5年度佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書（令和6年度発行） …上座安土遺跡 他 ・ 佐倉城跡（三ノ丸第1次・2次）発掘調査報告書 3. 文化財の指定・登録の推進 ①佐倉市文化財審議会 ・ 令和6年6月1日 令和6年度第1回会議 開催 主な内容 神明大神社神輿の市指定について（答申） 角来八幡神社本殿の文化財指定に向けた調査 ・ 令和7年2月17日 令和6年度第2回会議 開催 主な内容 角来八幡神社本殿の市指定について（諮問） 立崎家住宅の国登録有形文化財への申請について 佐倉市内寺社美術工芸品把握調査の事前アンケート 現地視察：角来八幡神社 ②文化財指定 ・ 神明大神社神輿 附旧部材 市指定（令和6年6月17日） ・ 角来八幡神社本殿 附縁起 市指定（令和7年3月4日）			
取組の進捗	十分進んでいる		

佐倉市文化財保存活用地域計画 進捗・評価シート

		No.	2
方向性	1	「知らない」を「知っている」に ～把握調査・情報発信～	
大方針	②	より訴求力の高い一貫した情報発信方法の設定	
方針	②	佐倉の歴史文化を「知らない」人に向けたメッセージの創出	
	③	メッセージを踏まえた「追体験」「新体験」による普及啓発	
令和6年度の主な取組実績・成果			
1. 文化財の持つそのものの価値や魅力をより深く知ってもらう「追体験」の企画・実施 ・文化財施設特別公開 6回実施 計2437人入館 ・甲冑試着会 6回実施 計192人参加 ・夏休み文化財施設小中学生無料公開（対象：市内外の小・中学生）323人入館 ・井野長割遺跡現地見学会・ワークショップ（8月6日）70人参加 ・本佐倉城跡現地見学会（3月1日）72人参加			
2. 文化財の持つそのものの価値や魅力に別の価値や魅力を付加する「新体験」の企画・実施 ・旧堀田正倫庭園活用事業（民間団体による主催、市共催） 庭と音楽と夕暮れ ヒーリング音楽の演奏（宮内優里）（5月26日）190人参加 ・佐倉城跡でのアート&クラフトフェア・チバ「にわのわ」の実施（6月1日・2日） ・文化庁の依頼により文化財におけるユニークベニユーの事例報告 文化財保存活用地域計画連絡協議会（8月2日）			
取組の進捗		一部進んでいる	

		No.	3
方向性	1	「知らない」を「知っている」に ～把握調査・情報発信～	
大方針	③	効果的・継続的な情報発信	
方針	④	既存・新規のツールを活かした効果的な情報発信	
	⑤	歴史文化に関する継続的で幅広い展示の充実	
令和6年度の主な取組実績・成果			
1. SNS等の活用による戦略的な情報発信 ・文化課 SNS（Facebook、Instagram） フォロワー合計 642 人			
2. 文化財の情報をまとめた冊子の編集・発行・販売 ・『風媒花』第 37 号（売上：令和 6 年度 231 部、現在 284 部） ・『佐倉市市制施行 70 周年記念 城下町佐倉絵図集成』（売上：令和 6 年度 706 部、現在 788 部）			
3. 歴史文化に関する継続的で幅広い展示の充実 ・佐倉市立美術館主催「香取秀真の眼」展（令和 7 年 1～3 月） ・「ぎゅぎゅっと佐倉歴史館・レキサク-」公開 9,146 人見学 ・「佐倉城を描く・城下町を描く 城下町佐倉絵図パネル展」の実施 （夢咲くら館・イオンタウンユーカリが丘）※現在もイオンタウンユーカリが丘で実施中			
取組の進捗		十分進んでいる	

【成果指標】

方向性① 「知らない」を「知っている」に	初期値 (R5)	R6	R7	R8
指定・登録文化財等の数	127 件	133 件		
佐倉の歴史・自然・文化・ゆかりの人物を知っている 人の割合（市民意識調査）	75.3%	74.3%		

佐倉市文化財保存活用地域計画 進捗・評価シート

		No.	4
方向性	2	「知っている」を「好き」に ～魅力向上・活用・保存～	
大方針	①	他都市との差異を明確にしたブランディング	
方針	⑥	佐倉城跡や印旛沼の魅力を活かしたブランドイメージの確立	
	⑦	佐倉学に関する事業・体制の見直し	
	⑧	「歴史のまち佐倉」にふさわしいまち並み・沿道景観の形成	
令和6年度の主な取組実績・成果			
日本遺産北総四都市江戸紀行関係			
・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会と JR 東日本千葉支社による連携 「とーんときたっ！北総」（JR 東日本千葉支社キャンペーン、令和6年4～6月） 「大人の休日倶楽部」「トランヴェール」への掲載			
・日本遺産フェスティバルをはじめとする各種イベントへのブース出展			
・佐倉城跡（三ノ丸第1次・2次）発掘調査報告書刊行			
取組の進捗	一部進んでいる		

		No.	5
方向性	2	「知っている」を「好き」に ～魅力向上・活用・保存～	
大方針	②	教育・観光面での活用による魅力を繰り返し伝える機会の提供	
方針	⑨	体験型による新たな“楽しい”佐倉学の展開	
	⑩	本市の特性を活かした新たな観光スタイルの展開	
	⑪	観光客の誘致・消費促進に向けた拠点整備と連携体制の構築	
	⑫	誰でも気軽に訪れることができる回遊機能の強化と環境整備	
令和6年度の主な取組実績・成果			
1. 佐倉学関係 ・佐倉学研修会講師 ・井野小学校総合学習土器作り講師派遣 ・佐倉学検定作成委員会に委員として参画			
2. 日本遺産北総四都市江戸紀行関係			
①観光客誘致に向けた民間事業者との取組み ・旅行商品造成支援事業への参画（株式会社阪急交通社、現地プレゼン10月、ツアー造成1月） ・北総四都市江戸紀行モニターバスツアー（JR東日本千葉支社、11～12月） ・JTB最高級商品（JTBロイヤルロード）プレミアムバスツアー（2月） ・成田空港株式会社モニターツアー（2月）			
②教育旅行誘致に向けた取組み ・県内の小中学校向けの情報提供、教育旅行誘致パンフレットの配布			

3. 文化財に関するマップやデジタルデバイスと連動した案内板の設置

- ・指定文化財の案内板の設置・更新

「牡丹蓮華唐草模様七条袷袷横被付」「亀甲梅椿模様七条袷袷横被付」案内板更新
 甚大寺堀田家墓所内「堀田正睦追遠碑」案内板設置

4. 文化財施設3館入館者数

施設名	令和4年度	令和5年度	令和6年度
武家屋敷	23,343 人	22,106 人	24,489 人
旧堀田邸	10,169 人	8,388 人	9,051 人
佐倉順天堂記念館	7,252 人	5,998 人	5,866 人
合 計	40,764 人	36,492 人	39,406 人

5. 撮影件数

- ・佐倉の魅力推進課の佐倉フィルムコミッション事業の一環として、映画・ドラマ等撮影の受入
- ・映画、Web 広告用動画・写真撮影 各 1 件
- ・婚礼写真（フォトウェディング）、成人式前撮り等 29 件

取組の進捗 十分進んでいる

No.

6

方向性	2	「知っている」を「好き」に ～魅力向上・活用・保存～
大方針	③	佐倉の魅力の源となる文化財の適切な維持管理・整備
方針	⑬	歴史的建造物の保存整備
	⑭	史跡・名勝・天然記念物の管理整備

令和6年度の主な取組実績・成果

1. 文化財施設3館をはじめとする主な修繕工事、現状変更など

- ・旧堀田家住宅：玄関棟襖修繕、座敷棟等畳修繕
- ・旧但馬家住宅：屋根修理工事、武家屋敷三棟：雨落ち溝排水機能回復

2. 旧今井家住宅、旧平井家住宅（国登録有形文化財）の活用・保存整備

①旧平井家住宅

- ・秋祭り、時代まつり等に合わせた公開の実施
- ・地域活性化に資する事業への貸し出し（着物の着付け体験、コスプレイベント、婚活事業等）
- ・魅力推進部佐倉の魅力推進課によるトライアルサウンディング実施

②旧今井家住宅（国登録有形文化財）

- ・魅力推進部佐倉の魅力推進課へ移管。耐震補強工事を実施

3. 公開されている史跡・名勝・天然記念物の管理整備	
①本佐倉城跡	
・草刈 5 回（指定範囲の必要箇所：委託 2 回）、樹木伐採 3 回（指定範囲の必要箇所：委託 2 回）	
②井野長割遺跡	
・草刈 5 回（指定範囲の必要箇所：委託 2 回）、樹木伐採 3 回（指定範囲の必要箇所：委託 3 回）	
③旧堀田正倫庭園	
・松枯れ病によるマツ 4 本の枯死撤去、マツ 2 本の捕植	
取組の進捗	十分進んでいる

【成果指標】

方向性 2 「知っている」を「好き」に	初期値 (R5)	R6	R7	R8
日本遺産「北総四都市江戸紀行」の認知度	16.3%	14.6%		
市内の歴史景観が良好だと思う人の割合	68.8%	66.8%		
佐倉の歴史や自然に興味がある児童生徒の割合	69.2%	(集計中)		
文化財施設入館者数	36492 人	39,406 人		
社会教育での歴史文化に関する講座数	58 講座	(集計中)		
佐倉に住み続けたい理由として「文化・歴史など魅力がある」の割合	8.97%	8.96%		

佐倉市文化財保存活用地域計画 進捗・評価シート

		No.	7
方向性	3	「好き」を「守りたい」に ～継承・担い手確保・体制整備～	
大方針	①	市民の歴史文化への想いをかたちにするための支援	
方針	⑮	伝統芸能活動団体を「地域を元気にするプレイヤー」に	
令和6年度の主な取組実績・成果			
1. 地域の伝統芸能の普及の促進 ①佐倉ばやし演奏会（佐倉囃子保存会） ・夢咲くら館エントランスホール（8月17日）210人参加 ②「さくら天下祭」の企画（さくら天下祭実行委員会） ・修復が完了し引き廻しが可能になった山車2本の引き廻しイベントの企画（雨天により中止） ・夢咲くら館にて引き廻し予定の山車1本の展示 ③市民文化資産「佐倉太鼓衆」演奏会への協力 2. 継承活動におけるモデルケースの確立とノウハウ波及に向けた支援 ・「佐倉御神酒所保存会」設立にともなう情報提供・支援			
取組の進捗	十分進んでいる		

		No.	8
方向性	3	「好き」を「守りたい」に ～継承・担い手確保・体制整備～	
大方針	②	次世代の文化財を守る人材、担い手の確保・育成	
方針	⑯	市民や民間団体等のニーズを踏まえた地域住民との連携体制の構築	
	⑰	歴史文化を受け継ぐ新たな担い手の育成と円滑な継承	
令和6年度の主な取組実績・成果			
1. 連携体制の構築 ・文化財ボランティアガイド佐倉の活動協力、普及啓発事業（甲冑試着会）への参画依頼 ・NPO 法人佐倉一里塚の活動協力、ツアー造成における参画依頼 ・佐倉の城跡を尋ねる会の本佐倉城見学会におけるガイド依頼			
2. 地域まちづくり事業の支援 ・地域の各種団体が行う「地域まちづくり事業」への助成金の交付や技術的な支援 うち、文化財の保存・活用に関する事業 6件			
取組の進捗	一部進んでいる		

		No.	9
方向性	3	「好き」を「守りたい」に ～継承・担い手確保・体制整備～	
大方針	③	文化財を支える体制の構築	
方針	⑱	文化財を守るための持続可能な保存・管理体制の構築	
	⑲	文化財を守るための持続可能な財源の確保	
	⑳	文化財の望ましい保存環境の構築・提案	
	㉑	展示スペースの確保とネットワーク化による「まちの博物館化」	
	㉒	地域計画の推進・進行管理による実効性の確保	
令和6年度の主な取組実績・成果			
1. 文化財の所有者・管理者・伝承団体への補助金の交付			
①経常管理・普及啓発に要する経費補助（指定文化財10件）			
・ 県指定：佐藤家住宅、堀田正俊・正睦・正倫墓、長熊廃寺跡、武術立身流、坂戸の念仏			
・ 市指定：山崎ひょうたん塚古墳、勝間田の池、佐倉囃子、青菅のどんどれえ			
旧佐倉町の祭礼用具			
②修復・保存整備等に要する経費補助			
・ 県指定：「紫裾濃胴丸」修理【県補助金】			
・ 「旧佐倉町の祭礼用具」肴町竹生島龍神江戸型人形山車【文化庁補助金】			
・ 「麻賀多神社神輿渡御」用具整備			
・ 「麻賀多神社神輿・紫裾濃胴丸等展示保管施設」建設			
2. 文化財を守るための持続可能な財源の確保			
①文化財施設の入館料・使用料などの収入（令和6年度）			
・ 入館料 7,728,160 円 ※令和5年度 7,040,630 円			
・ 使用料 2,001,000 円 1,664,000 円			
・ 総額 9,729,160 円 8,704,630 円			
②ふるさと納税の導入による財源の維持・拡大			
・ 令和6年度実績			
日本遺産 4,111,500 円 ※令和5年度 934,000 円			
文化振興 1,008,000 円 270,000 円			
※令和7年4月よりふるさと納税のメニューを一つに統合			
3. 埋蔵文化財事務関係			
①埋蔵文化財取扱い確認・協議件数 50件（昨年26件）			
・ 文化財保護法届出通知必要 14件			
・ 文化財保護法届出通知不要 36件			
②文化財保護法92条の届出（発掘調査） 4件（昨年4件）			
※公益財団法人印旛郡市文化財センター他			
③文化財保護法93条の届出（民間） 90件（昨年120件）			

佐倉市文化財保存活用地域計画 進捗・評価シート

【取扱い：・慎重工事 21・工事立会 48・発掘調査 20・取り下げ 1】 ④文化財保護法 94 条の通知（公共） 7 件（昨年 14 件） ※国 0 件、県 1 件、市 5 件、NTT 1 件 【取扱い：慎重工事 3・工事立会 2・発掘調査 2】”	
4. 文化財の望ましい保存環境の構築・提案 ・佐倉市内美術工芸品把握調査事前アンケート 美術工芸品の所有の有無だけでなく、保存環境の実態、要望などについても調査	
5. 地域計画の推進・進行管理による実効性の確保 ・文化庁『文化財保存活用地域計画作成のためのハンドブック』（令和 7 年 3 月発行）に佐倉市の計画が事例の一つとして掲載	
取組の進捗	十分進んでいる

【成果指標】

方向性 3 「好き」を「守りたい」に	初期値 (R5)	R6	R7	R8
文化財の保存団体・継承団体の数	10 団体	11 団体		
文化財の保存・活用に関する補助金の交付件数、交付金額（国・県・民間の補助金等を含む）	18 件 11,280 千円	17 件 29,836 千円		
ふるさとまちづくり応援寄付「歴史と文化のまち佐倉を応援したい！」の寄附件数、金額	96 件 1,204,000 円	144 件 5,119,500 円		

関連文化財群・保存活用区域 進捗・評価シート

		No.	関連文化財群 1
関連文化財群	①	豊かな自然が育んだ印旛沼文化	
令和6年度の主な取組実績・成果			
・神楽場遺跡（第14次）発掘調査報告書作成 ・佐倉城跡（三ノ丸第1次・2次）発掘調査報告書刊行			
本佐倉城跡保存整備事業			
・草刈5回（指定範囲の必要箇所：委託2回） ・樹木伐採3回（指定範囲の必要箇所：委託2回） ・現地見学会（令和7年3月1日）（酒々井町と共催）			
井野長割遺跡保存整備事業			
・草刈5回（指定範囲の必要箇所：委託2回） ・樹木伐採3回（指定範囲の必要箇所：委託3回） ・現地見学とワークショップ（令和6年8月6日）			
取組の進捗	一部進んでいる		

		No.	関連文化財群 2
関連文化財群	②	地域で継承される祈りと暮らし	
令和 6 年度の主な取組実績・成果			
1. 関連文化財の指定			
・ 本町神明大神社神輿 附旧部材 市指定			
・ 角来八幡神社本殿 附縁起 市指定			
2. 伝統文化を構成する文化財の関連マップやデジタルデバイスと連動した案内板の設置			
・ 指定文化財の案内板の設置・更新			
「牡丹蓮華唐草模様七条袈裟横被付」「亀甲梅椿模様七条袈裟横被付」案内板更新			
3. 地域の伝統芸能の普及の促進			
①佐倉ばやし演奏会（佐倉囃子保存会）			
・ 夢咲くら館エントランスホール（8 月 17 日）210 人参加			
②「さくら天下祭」の企画（さくら天下祭実行委員会）			
・ 修復が完了し引き廻しが可能になった山車 2 本の引き廻しイベントの企画（雨天により中止）			
・ 夢咲くら館にて引き廻し予定の山車 1 本の展示			
③市民文化資産「佐倉太鼓衆」演奏会への協力			

4. 継承活動におけるモデルケースの確立とノウハウ波及に向けた支援 ・「佐倉御神酒所保存会」設立にともなう情報提供・支援	
5. 文化財の所有者・管理者・伝承団体への補助金の交付 ①経常管理・普及啓発に要する経費補助 ・県指定：坂戸の念仏 ・市指定：佐倉囃子、青菅のどんどれえ、旧佐倉町の祭礼用具 ②修復・保存整備等に要する経費補助 ・県指定：「紫裾濃胴丸」修理 ・「旧佐倉町の祭礼用具」肴町竹生島龍神江戸型人形山車【文化庁補助金】 ・「麻賀多神社神輿渡御」用具整備 ・「麻賀多神社神輿・紫裾濃胴丸等展示保管施設」建設	
6. 保存環境の実態に関する調査とより望ましい保存環境の構築・提案 ・佐倉市内美術工芸品把握調査事前アンケート 市内の寺社が所有する美術工芸品についての情報に関するアンケート調査を実施 美術工芸品の所有の有無だけでなく、保存環境の実態、要望などについても調査	
取組の進捗	一部進んでいる

	No.	文化財保存活用区域
文化財保存活用区域	江戸を支え、江戸と結ばれた城下町	
令和6年度の主な取組実績・成果		
1. 城下町の歴史文化の魅力をより深く知ってもらう「追体験」の企画・実施		
・文化財施設特別公開 6回実施 計2437人入館		
・甲冑試着会 6回実施 計192人参加		
・夏休み文化財施設小中学生無料公開（対象：市内外の小・中学生）323人入館		
2. 城下町の歴史文化の価値や魅力に別の価値や魅力を付加する「新体験」の企画・実施		
・旧堀田正倫庭園活用事業（民間団体による主催、市共催）		
庭と音楽と夕暮れ ヒーリング音楽の演奏（宮内優里）（5月26日）190人参加		
・佐倉城跡でのアート&クラフトフェア・チバ「にわのわ」の実施		
3. 旧城下町周辺の構成文化財の情報をまとめた冊子の編集・発行・販売		
・『佐倉市市制施行70周年記念 城下町佐倉絵図集成』（売上：令和6年度706部、現在788部）		
・佐倉城跡（三ノ丸第1次・2次）発掘調査報告書刊行		
4. シティプロモーションにおける旧城下町に関する魅力の明確化		
・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会とJR東日本千葉支社による連携		
「とーんときたっ！北総」（JR東日本千葉支社キャンペーン、令和6年4～6月）		

「大人の休日倶楽部」「トランヴェール」への掲載

- ・日本遺産フェスティバルをはじめとする各種イベントへのブース出展

5. 日本遺産の構成文化財を活用した体験プログラムの造成・販売・ブラッシュアップ

- ・旅行商品造成支援事業への参画（株式会社阪急交通社、現地プレゼン 10 月、ツアー造成 1 月）
- ・北総四都市江戸紀行モニターバスツアー（JR 東日本千葉支社、11～12 月）
- ・JTB 最高級商品（JTB ロイヤルロード）プレミアムバスツアー（2 月）
- ・成田空港株式会社モニターツアー（2 月）

6. 城下町の歴史文化をテーマとした社会科見学や修学旅行などの教育旅行の誘致

- ・県内の小中学校向けの情報提供、教育旅行誘致パンフレットの配布

7. 区域内に集積する文化財の関連マップや案内板の設置

- ・甚大寺堀田家墓所内「堀田正睦追遠碑」案内板設置

8. 文化財施設 3 館入館者数

施設名	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
武家屋敷	23,343 人	22,106 人	24,489 人
旧堀田邸	10,169 人	8,388 人	9,051 人
佐倉順天堂記念館	7,252 人	5,998 人	5,866 人
合 計	40,764 人	36,492 人	39,406 人

9. 撮影件数

- ・佐倉の魅力推進課の佐倉フィルムコミッション事業の一環として、映画・ドラマ等撮影の受入
- ・映画、Web 広告用動画・写真撮影 各 1 件
- ・婚礼写真（フォトウェディング）、成人式前撮り等 29 件

10. 文化財を守るための持続可能な財源の確保

①文化財施設の入館料・使用料などの収入

- ・入館料 7,728,160 円 ※令和 5 年度 7,040,630 円
- ・使用料 2,001,000 円 1,664,000 円
- ・総額 9,729,160 円 8,704,630 円

②ふるさと納税の導入による財源の維持・拡大

- ・令和 6 年度実績
- 日本遺産 4,111,500 円 ※令和 5 年度 934,000 円
- 文化振興 1,008,000 円 174,500 円

※令和 7 年 4 月よりふるさと納税のメニューを一つに統合

取組の進捗

十分進んでいる

令和6年度文化財施設入館状況

(単位 人)

		単館券による入館者			3館共通券による入館者			減免入館者			合 計		
		R5年度	R6年度	増減	R5年度	R6年度	増減	R5年度	R6年度	増減	R5年度	R6年度	増減
武家屋敷	個人	13,727	15,915	2,188	3,076	2,959	-117						
	団体	1,856	2,171	315	261	243	-18						
	計	15,583	18,086	2,503	3,337	3,202	-135	3,186	3,201	15	22,106	24,489	2,383
旧堀田邸	個人	3,032	3,437	405	3,088	2,960	-128						
	団体	502	666	164	161	200	39						
	計	3,534	4,103	569	3,249	3,160	-89	1,605	1,788	183	8,388	9,051	663
佐倉順天堂記念館	個人	1,681	1,673	-8	2,398	2,396	-2						
	団体	533	333	-200	143	159	16						
	計	2,214	2,006	-208	2,541	2,555	14	1,243	1,305	62	5,998	5,866	-132
合 計		21,331	24,195	2,864	9,127	8,917	-210	6,034	6,294	260	36,492	39,406	2,914

(単位 円)

		単館券販売			3館共通券販売			合 計		
		R5年度	R6年度	増減	R5年度	R6年度	増減	R5年度	R6年度	増減
入館料収入(3館合計)		5,053,400	5,765,590	712,190	1,987,230	1,962,570	-24,660	7,040,630	7,728,160	687,530

令和6年度 文化財関係行事実績

	事業名	対象	期日等	内 容
1	文化財施設特別公開	一般	4/29、5/5、 9/16、11/3、 11/23、2/11	武家屋敷・旧堀田邸・佐倉順天堂記念館の通常非公開としている箇所及び資料を公開した。 [武家屋敷：旧河原家住宅室内、旧堀田邸：書斎棟・居間棟2階、順天堂：医学史関連資料] 4/29：434人 5/5：597人 9/16：255人 11/3：518人 11/23：263人 2/11：410人
2	甲冑試着会	一般 児童・生徒	4/29、5/5、 9/16、11/3、 2/11、3/15	江戸時代の資料をもとに復元した佐倉藩士の甲冑を身に着け、武家の文化を体感する。 (参加費：一般200円、学生100円) 会場：武家屋敷(4/29、5/5、11/3、2/11)、夢咲くら館(9/16、3/15) 協力：文化財ボランティアガイド佐倉 参加者：4/29：43人 5/5：33人 9/16：25人 11/3：39人 2/11：30人、3/15(シン・マチマーケット)22人
3	旧平井家住宅トライアルサ ウンディング	一般	随時	旧平井家住宅の利活用の方法等を検討するため、佐倉の魅力推進課がトライアルサウンディング(民間事業者によるお試し出店)を実施
4	庭と音楽と夕暮れ	一般	5/26	国名勝旧堀田正倫庭園で演奏会を開催。市民団体と共催。 190人参加
5	佐倉ばやし演奏会	一般	8/17	市指定無形民俗文化財「佐倉囃子」の演奏会。 出演：佐倉囃子保存会 会場：夢咲くら館 210人参加
6	本佐倉城跡見学会	一般	3/1	国指定史跡本佐倉城の見学会。酒々井町と共催。 ガイド：佐倉市・酒々井町の市民団体。72人参加
7	井野長割遺跡見学会	一般 児童・生徒	8/6	井野長割遺跡の見学とワークショップ(くるみ割り体験・縄文しおり作り、貝種クイズ等) 会場：井野長割遺跡・イオンタウンユーカリが丘店。70人参加
8	学校・社会教育講師派遣	一般 児童・生徒	随時	佐倉市民カレッジ等の公民館事業、学校等への講師派遣 中央公民館、志津公民館、臼井公民館、和田公民館、井野小学校、和田小学校など
9	ミレニアムセンター展示	一般	常時	ミレニアムセンター2階防災啓発センター跡地を利用した佐倉の歴史展示(3年程度の暫定展示) 4～6月：1,876人 7～9月：2,758人 10～12月：2,540人、1～3月：2,468人 年間計9,642人
10	夢咲くら館 佐倉を学ぶフロア展示	一般	常時	市史編さん担当が行う佐倉の歴史展示の一部を分担した。
11	城下町佐倉絵図集成パネル 展「佐倉城を描く。城下町 を描く。」	一般	11/19～12/6 (夢咲くら館) 12/10～3/31(イ オンタウンユーカ リが丘店)	佐倉市制70周年を記念して、佐倉城を描いた絵図を掲載した『城下町佐倉絵図集成』の刊行に伴い、夢咲くら館とイオンタウンユーカリが丘店で城絵図を解説するパネル展を行った。

令和 7 年度 文化財関係の主な事業

1 井野長割遺跡国史跡指定 20 周年記念事業

【企画目的】

- ・井野長割遺跡は平成 17 年 3 月 2 日に国史跡の指定を受け、令和 7 年に 20 周年を迎えた。このため井野長割遺跡の学術的価値について、一般市民への理解の促進に寄与することを目的に各種事業を実施する。

【取組内容】

① 井野長割遺跡国史跡指定20周年記念講演会

- 内容 井野長割遺跡の過去の発掘調査で検出された縄文時代後・晩期の大型竪穴住居跡について、千葉県下の類例と比較しながら紹介する。また、当時の印旛地域の社会像について専門家による講演会を実施する。
- 発表 小倉和重（文化課学芸員）（仮）「井野長割遺跡と千葉県下の大型竪穴住居跡」
- 講師 高橋龍三郎（早稲田大学名誉教授）（仮）「印旛地域の縄文時代後・晩期の社会～大型竪穴住居跡から考える～」
- 会場 志津コミュニティセンター大ホール・ロビー
- 日時 令和 7 年 12 月 13 日（土） 午後 1 時 15 分～午後 4 時
- 対象 一般市民及び研究者 300 人

② 井野長割遺跡国史跡指定20周年記念ワークショップ

- 内容 井野長割遺跡出土土器を用いて、植物圧痕のレプリカ標本を作成する。
- 会場 市立井野小学校図書室
- 日時 令和 7 年 8 月 23 日（土）
第 1 回 午前 10 時～午前 11 時 30 分 第 2 回 午後 1 時 30 分～午後 3 時
- 対象 市内小学 4 年生～中学生 各回 10 人

③ 説明板作成設置

- 内容 史跡の周知と理解を図るため、史跡出入口と史跡内の 1 か所に説明看板を設置する。
- 工期 令和 8 年 2 月末

④ 解説パネル作成

- 内容 屋内展示用の遺跡解説パネルを作成し、夢さくら館等で展示する
- 工期 令和 7 年度内

2 井野長割遺跡部分公開開始

- ・史跡南側（国道 296 号線側）の一部について公開する。
- 時期：令和 7 年度末を予定
- 公開エリアはロープによる規制線を張り、立ち入り禁止区域を明確にする。

3	市内寺社美術工芸品把握調査
---	---------------

【調査目的】

- ・市内の寺院・神社が所有する古代の印旛沼周辺の仏教文化の伝播、中世の千葉氏をはじめとする武家の信仰、近世の城下町・大名家などの武家文化に関わる美術工芸品の把握調査を行う。

【取組内容】

- ・令和6年度末に市内寺社にアンケート調査を実施。
- ・情報提供があり調査受け入れ可能な寺社から調査先を選定。
年4件程度（1件あたり1～2回を想定）
- ・市内・県内での仏像調査等の実績のある下記3名に調査協力を依頼、承諾済み
高橋智一氏（仏像研究者）
久保暁子氏（文化財修復家・文化財アドバイザー）
京極勇剛氏（宗教法人宝金剛寺代表役員）
- ・まずは宝珠院（大佐倉・真言宗）とその関連の寺院の調査から着手

4	佐倉・長崎関連企画展準備
---	--------------

【企画目的】

- ・佐倉・長崎の交流・歴史的な関係、魅力について深く知る機会を提供するため、幕末・明治の医学史、佐倉・長崎・オランダ、順天堂をめぐる資料等の企画展示の実施準備

【取組内容】

- ・事業名 「仁」と「尽」—佐倉・長崎・オランダ 仁を尽くした幕末・明治の医師たち
- ・会場 佐倉市立美術館 2・3階展示室
- ・期間 令和9年1月下旬～3月中旬（令和8年度末）

【今年度の準備内容】

- ・資料調査（長崎市内8月8～10日で調整中）
- ・協力調整（長崎市、長崎大学医学部、順天堂大学、佐倉高校、神田外語大学、国立歴史民俗博物館など）
- ・展示資料の修復（ポンペ化学書）